

11.1

1997/No.859

奈良

しみんだより

市民のうごき(10月1日現在)



人口364,717人
(前月比53人増)

男174,435人 女190,282人



世帯数133,113



平成10年
奈良市制
100周年

▶ 11月3日「文化の日」に奈良市表彰式



秋晴れのもと、市民スポーツのつどいに参加したミニバスケットチームの小学生たち



国宝 木造葉師如来立像(元興寺 芝新屋町)
撮影：入江泰吉 奈良市写真美術館所蔵

11.1

1997/NO.859

- ニュース 2
- 建設が進む市民ホール 4
- 市の表彰に輝く人々 6
- 奈良市のあゆみ 10
- 奈良にすむ野鳥・東西南北 11
- ママさん特派員レポート 12
- お知らせ 13
- 安全で住みよいまちづくり条例 20

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

「リサイクル」は地球人の合言葉

環境フェスティバル'97

日常生活を見直そう！「リサイクル」は地球人の合言葉をスローガンに十月十一日、環境フェスティバルが奈良そごう屋上で開かれました。

会場では家庭で不要になったものを持ち寄ったフリーマーケットをはじめ、ペットボトルや空き缶を利用したりリサイクル工作教室など、もの大切さを実感できる催しが多数行われました。

あいさつに立った大川市長



受賞者に賞状を手渡す大川市長

は「今、世界中で地球環境に大きな関心が寄せられています。私たちもごみの減量に取り組んで美しい地球を後世に引き継ぎましょう」と呼びかけました。

また、長年にわたり、ごみの減量やリサイクルに取り組んでいる団体に与えられる「地球環境賞」と、小・中学校から寄せられた、ごみの減量化や美化をテーマとした啓発ポスター入賞作品の表彰式が

行われました。

「地球環境賞」受賞者

〈市民団体の部〉

◎サンルモン新大宮自治会

◎あやめ池小学校PTA

◎奈良市手をつなぐ親の会

〈事業所の部〉

◎㈱近商ストア 高の原店

◎関西電力㈱ 奈良営業所

◎市民生活協同組合ならコープ コープかつらぎ

◎イズミヤ㈱ 学園前店

◎イズミヤ㈱ 新大宮店

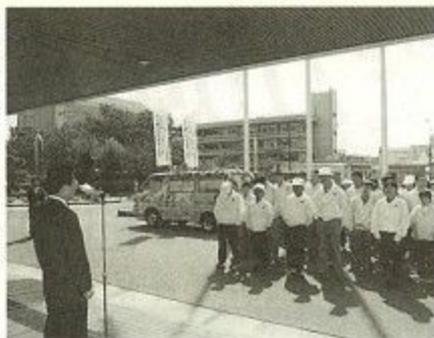


ポスター入賞作品も展示されました



奈良のまちを美しく

ポイ捨て防止清掃作業出発式



作業隊を激励する大川市長

市では平成七年一月からポイ捨て防止に関する条例を施行し、美化促進重点地域（JR・近鉄奈良駅付近、大宮通りなど）での清掃作業を行ってきましたが、十月一日、まちを美しくし、障害者の働く場を提供しようとして、この作業を「奈良市手をつなぐ親の会」に委託しました。

午前十時半から市庁舎玄関で行われた出発式では、大川市長が「みなさんの清掃作業は、国際文化観光都市づくりの一翼を

担っています。心ない人によるポイ捨てがなくなるよう頑張ってください」と激励し、キリンのマークの清掃車ポイ捨てステップ号を引き渡しました。

これに答えて作業隊の代表は「一生懸命清掃作業をして、美しい奈良のまちにしたい」と宣言、早速作業に取り組みました。今後は、土曜日と祝日をのぞく毎日作業にあたり、まちの美化に励みます。



近鉄奈良駅前を清掃活動

秋晴れのもとスポーツでさわやかな汗

「体育の日」に市民スポーツのつどい

市民にスポーツの楽しさ・大切さを知ってもらい、体力づくりをしてもらおうと十月十日「体育の日」に第三十回市民スポーツのつどいが開かれました。子どもからお年寄りまで約六千三百人が参加し、楽しい一日を過ごしました。

これあいを深めてください。この秋晴れのもと心ゆくまでスポーツを楽しみ、思い出の一日にしてください」とあいさつしました。

午前九時から鴻ノ池陸上競技場で行われた総会開会式には約千五百人が参加しました。大川市長が「スポーツを通して、健康を増進し、友情とふ

このあと、参加者は、体力測定をしたり、グラウンドゴルフ、ターゲットボードゴルフ、ペタンク、ゲートボール、ちびっこ野球などの種目に分かれ、十九スポーツ広場、十三会場でスポーツを楽しみました。



ペタンクなど軽スポーツを楽しむみなさん

子どもの詩

星の観測

今日こそ、星の観測をしよう
「肩をたたいてあげるから、つきあって。」
お母さんの肩を、百回たたいた
これで完了
外へ出た
雨
私、ガーン
お母さん、ラッキー
えーい
明日も百回、肩たたき



朱雀小学校六年
村上裕子さん

市政テレビ

TV

奈良テレビ放送
UHF 55

●ふれあいのまち奈良

奈良市の主な出来事や行事をお知らせします。
毎週木曜日 午後9:50~9:55
(再)土曜日 午後8:55~9:00

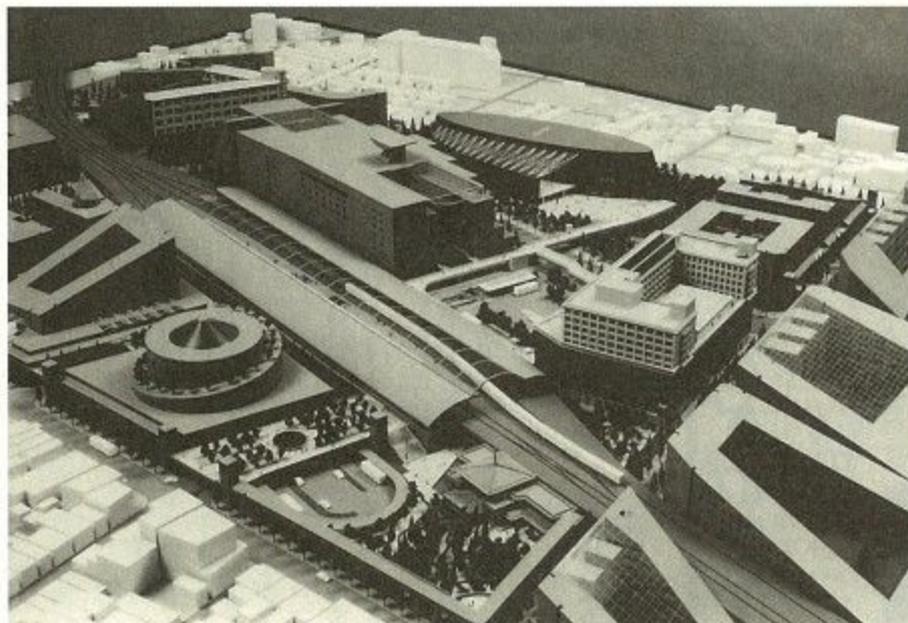
●いきいきタウン

県内10市の話題をお届けします。
毎週土曜日 午後10:00~10:15
(再)日曜日 午前11:45~正午

※放映時間については、変更される場合があります。

建設が進む市民ホール

～12月1日から棟上げ開始～



シルクロードタウン21完成模型

このホールは、JR奈良駅周辺に新たな都市拠点を形成しようと計画された再開発事業（シルクロードタウン21）の中心施設として、平成11年2月1日のオープンをめざし建設されています。

その外壁は、コンクリート補強鋼板シェルで構成され、燻し調の瓦タイルで覆われることで、東大寺・唐招提寺等に見られる力強い大屋根をイメージしています。また、ホールの長軸は、現在でも痕跡が残る平城京条里の都市軸に基づいて南北に配置されます。玄関部分はJR奈良駅の鉄道軌道に沿って形成されており、その天井はガラスの屋根で覆われ、光あふれるスペースになっています。

アンフィシアター

屋外ステージとしても活用できる大階段。ここからつながる歩道橋により、JR奈良駅西口改札、再開発ビル、駅前広場などへ連絡されています。

中ホール

三方の壁面が二重のガラス壁で囲われた音楽専用ホール。大きさや厚さの違う様々な種類のガラスを組み合わせ反射音を調整します。鉄骨造の防振構造。

448人収容。

大ホール

観客席がユニット単位で可動する多焦点式ホール。変化に富んだ空間演出が可能です。

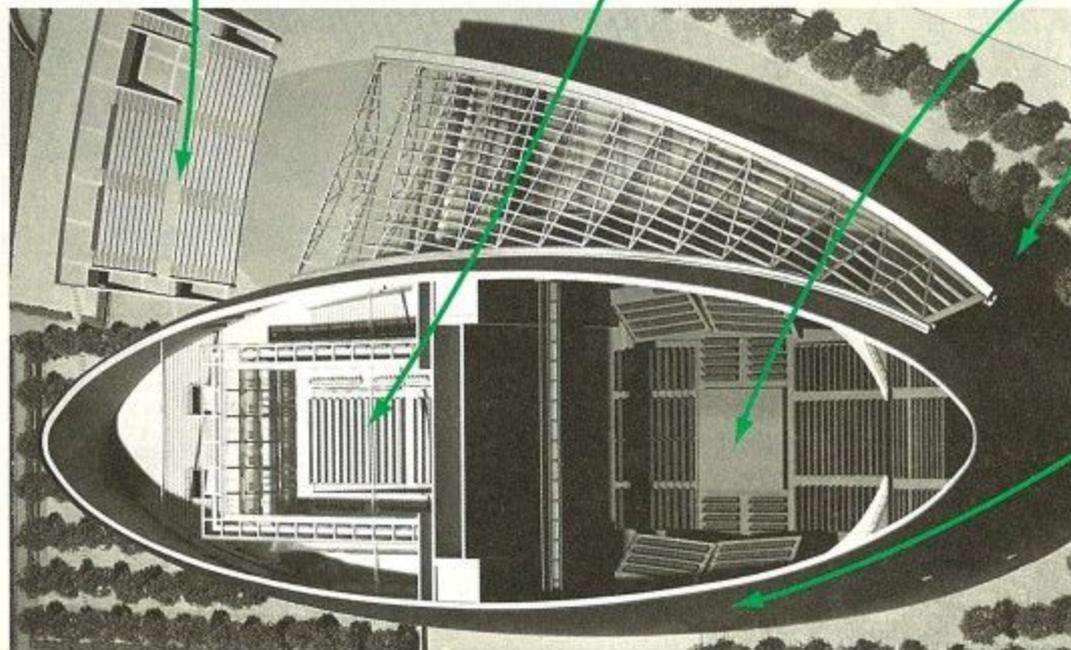
1,720人収容

地下駐車場

駅前地下駐車場と連絡されています。

外観

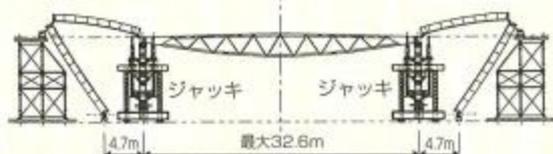
外装瓦タイル張り（乾式工法）。東大寺や唐招提寺のような寺院建築の大屋根をイメージしたシルエット。瓦の波に浮かぶ船のような外観です。



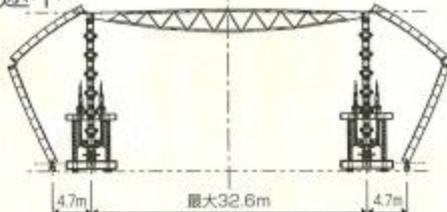
市民ホール内観模型

棟上げの方法 (パンタドーム構法)

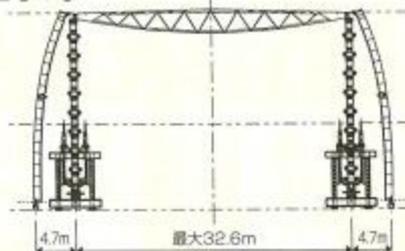
棟上げ開始時



棟上げ途中



棟上げ完了時



(仮称) 奈良市民ホールは、パンタドーム構法で棟上げされます。この構法は、法政大学教授川口衛博士により考案された特許構法で、安全に短い期間で工事ができるという特徴があります。原理的に同じ施工例は、世界に5例あります。このホールの施工方法は、外壁(コンクリート版付)屋根を含め一度に押し上げる世界で初めての工事となります。

また、この工事は1日に約2.3mの工程で押し上げ、延べ6日間で棟上げを完了する予定。

パンタドーム構法
(電車のパンタグラフに似てることから名づけられた) **総重量(押し重量)**

外壁	約3,500t
屋根	約1,000t
中央部鉄骨	約160t
計	約4,660t

市民ホール完成模型



奈良市民ホール棟上げ見学会

市では、市制百周年記念事業の一環として(仮称)奈良市民ホールの建設を行っており、12月1日からその棟上げ工事を行います。この工事は、大変めずらしい構法で、またとない機会ですので次のとおり見学会を開きます。

また、このホールの外壁には瓦タイルを使用しており、来場のみなさんにはそこに記名(無料)をしてもらう予定です。

【と き】12月1日(月)6日(出)

午前9時~11時半(棟上げ)

午前9時~正午(記名)

【ところ】(仮称)奈良市民ホール

建設現場(三条宮前町・左図)

【問い合わせ】市JRR奈良駅整備課

(☎三六〇三六〇)

なお、天候などの要因で棟上げ工事が中止になることがあります。
【お願い】会場への車の来場は控えてください。



市の表彰に輝く人々

奈良市表彰式が、菊かおる「文化の日」の11月3日午前9時30分から史跡文化センターで挙行されます。奈良市政の発展に尽くされた116名の人々に表彰状を贈り、その功績や善行を広く顕彰します。表彰を受ける人々とその主な事績は次のとおりです。

氏名の下は11月3日現在の年齢。以下住所、事績の概要の順。敬称略。順不同。

有功者表彰（28人）

●12年以上教育委員会の委員、公平委員会の委員の職にある人
久保田正一 71（生駒市）



長年にわたり教育委員会委員、長・委員として、市の教育行政に貢献されている。

田中義雄 74（朱雀町）



長年にわたり公平委員会委員として、公正な人事行政に貢献されている。

●教育、学芸、文化もしくは産業等の発展について特にその功績が顕著な人
岡本重夫 66（法蓮町）



市体育協会副会長等として、長年スポーツの振興に貢献されている。

河瀬直美 28（東郷寺町一丁目）



今年5月に映画「萌の朱雀」でカンヌ国際映画祭の新人監督

賞を日本人で初めて受賞。奈良市在住の新進映画監督として、文化振興に寄与された。
平中一祥 68（友里野一丁目）



長年茶業道に精進し、市茶華道連盟役員等として、文化・社会教育の振興に貢献されている。

●市の公益に関し特に功績が顕著な人
杉澤政太良 83（西大寺新田町）



長年にわたり伏見地区自治連合会長として、地域振興に貢献されている。

鷲野隆之 70（東登美ヶ丘二丁目）



長年にわたり東登美ヶ丘地区自治連合会長として、地域振興に貢献されている。

吉田定男 66（此瀬町）



長年にわたり田原地区自治連合会長として、地域振興に貢献されている。

福田明次 61（小川町）



長年にわたり小川町自治会長として、地域振興に貢献されている。

丸野正則 67（南紀寺町三丁目）



長年にわたり南紀寺町三丁目第一自治会長として、地域振興に貢献されている。

乾末吉 84（船橋町）



長年にわたり船橋町自治会長として、地域振興に貢献されている。

稲植英和 70（三条宮前町）



長年にわたり三条宮前町第二自治会長として、地域振興に貢献されている。

谷口義一 79（芝江町四丁目）



長年にわたり芝江町四丁目自治会長として、地域振興に貢献されている。

吉田年光 66（古市町）



長年にわたり横井町第二自治会長として、地域振興に貢献されている。

岡田徳義 78（大森町）



長年にわたり民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

岩井宏彦 60（北原町）



長年にわたり民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

岩本富志子 70（南原野町七丁目）



長年にわたり民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

金澤洋子 58（法蓮町）



長年にわたり民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

寺田須英子 74（中山町）



長年にわたり民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

酒井吉男 61（南原野町四丁目）



長年にわたり市の職員として職務に精励、税務部長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

山口恭二 61（山陵町）



長年にわたり市の職員として職務に精励、経済部理事等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

藤澤久男 61（下狹川町）



長年にわたり市の職員として職務に精励、建設部長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

喜多仲卯太郎 61（五条畑一丁目）



長年にわたり市の職員として職務に精励、社会教育部長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

村田昌三 61（奈良町）



長年にわたり市の職員として職務に精励、議会事務局長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

片岡正彦 61（大塚生町）



長年にわたり市の職員として職務に精励、社会福祉協議会事務局長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

飯倉悟 50（豊多林町）



市消防団員として、長年にわたり地域防災の任務に率先して精励されている。

村井慶三 60（西大寺本町）



市消防団員として、長年にわたり地域防災の任務に率先して精励されている。

岩本勝至 55（西九条町）



市消防団員として、長年にわたり地域防災の任務に率先して精励されている。



功労者表彰(85人)

●教育、学芸、文化もしくは産業等の発展についてその功績が顕著な人



山口千文 68 (奈良市 丁目)
市体育協合理事、市レクリエーション協合理事等として、スポーツの振興に貢献されている。



泉谷敏生 57 (神功 丁目)
市体育協合理事、市テニス協会理事長等として、スポーツの振興に貢献されている。



有馬利治 44 (般若寺町)
市体育協合理事、市剣道連盟理事等として、スポーツの振興に貢献されている。



石森義人 62 (右京町一丁目)
平城ニュータウンスポーツ協会役員等として、住民の親睦と地域のスポーツの振興に貢献されている。



岩田雪舟 66 (西大寺町一丁目)
華道に精進し、市茶華道連盟役員等として、文化・社会教育の振興に貢献されている。



高橋善次 62 (北登美ヶ丘五丁目)
奈良商工会議所議員・常議員等として、長年の商工業の発展に寄与されている。

山上文雄 72 (中町)

奈良商工会議所議員・常議員等として、長年の商工業の発展に寄与されている。



三岡嘉和 66 (内持原町)
奈良商工会議所議員等として、長年の商工業の発展に寄与されている。



正木康雄 59 (福見町)
I-R奈良駅前商店街会長等として、長年商店街の発展と活性化に寄与されている。



吉井眞人 49 (大和高田市)
和幸ビル専門店会会長等として、長年商店街の発展と活性化に寄与されている。



森岡 巖 69 (阪新屋町)
長年にわたり奈良筆づくりで、伝統工芸の普及と後継者の育成に寄与されている。



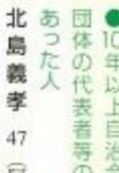
中川廣一 48 (磯城郡田原本町)
長年にわたり清酒の品質管理に尽くされ、市の地場産業の振興に寄与されている。



大林秀夫 61 (南平田東町)
長年一刀彫づくりに精進、二代目社壽として、伝統工芸の普及と後継者の育成に寄与されている。

古瀬 隆 61 (赤膚町)

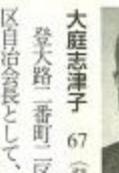
長年赤膚焼づくりに精進、七代目社三として、伝統工芸の普及と後継者の育成に寄与されている。



北島義孝 47 (阿字方町)
阿字方町自治会会長として、地域振興に貢献されている。



西田孝一 72 (馬場町)
馬場町自治会会長として、地域振興に貢献されている。



大庭志津子 67 (登大路町)
登大路一丁目・登大路二丁目自治会長として、地域振興に貢献されている。≪写真掲載を辞退≫



山下俊雄 69 (三条町)
奈良ハイテク自治会長として、地域振興に貢献されている。



布内敏晴 80 (高畑町)
上清水町自治会長として、地域振興に貢献されている。



望月幸太郎 78 (射塚町)
射塚町自治会長として、地域振興に貢献されている。

山中文三郎 71 (南城戸町)

南城戸南方町自治会長として、地域振興に貢献されている。



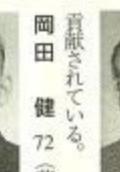
米澤 清 70 (南平田中町)
南平田中町自治会長として、地域振興に貢献されている。



今西逸雄 67 (高天市町)
高天市西町自治会長として、地域振興に貢献されている。



中 重雄 69 (法蓮町)
法蓮西町第1自治会長として、地域振興に貢献されている。



森山幹彦 68 (三条大宮町)
三条大宮町サトルモン新大宮自治会長として、地域振興に貢献されている。



岡田 健 72 (安ヶ江町)
芝辻南町自治会長として、地域振興に貢献されている。



神田正義 54 (大宮町七丁目)
大宮町七丁目自治会長として、地域振興に貢献されている。

今谷康夫 68 (安ヶ江町一丁目)

芝辻町一丁目第2自治会長として、地域振興に貢献されている。



大西義雄 72 (法華寺町)
法華寺中町第2自治会長として、地域振興に貢献されている。



西村光一 69 (古市町)
古市町第3自治会長として、地域振興に貢献されている。



岡田茂次 70 (北水井町)
横井町第5自治会長として、地域振興に貢献されている。



金崎宗司 71 (南水井町)
南水井新町自治会長として、地域振興に貢献されている。



岡本重幸 72 (神殿町)
神殿町第2自治会長として、地域振興に尽くされた。



太田 齊 61 (神殿町)
神殿新町自治会長として、地域振興に貢献されている。



荒井信吉 74 (東九条町)



東九条町第10
自治会長として、
地域振興に貢献
されている。

水原朝男 72 (二条大路南五丁目)



二条大路南五
丁目自治会長と
して、地域振興
に貢献されてい
る。

松田政雄 74 (若葉台二丁目)



若葉台二丁目
自治会長として、
地域振興に貢献
されている。

池淵省二 66 (大淵町)



大淵町自治会
長として、地域
振興に貢献され
ている。

安堂照子 65 (鶴舞西町)



鶴舞団地自治
会長として、地
域振興に貢献さ
れている。

渡邊茂春 71 (藤ノ木台二丁目)



藤ノ木台自治
会長等として、
地域振興に貢献
されている。

上嶋ヒメコ 83 (西木正町)



済美地区婦人
会役員として、
地域社会の発展
に尽くされた。

西林キヨエ 81 (元興寺町)



済美地区婦人
会役員として、
地域社会の発展
に尽くされた。

大藪八ナエ 76 (中新屋町)



済美地区婦人
会役員として、
地域社会の発展
に尽くされてい
る。

谷 艶子 58 (あやめ池南二丁目)



あやめ池地区
婦人会役員とし
て、地域社会の
発展に尽くされ
ている。

横井情子 58 (高畑町)



飛鳥地区婦人
会役員として、
地域社会の発展
に尽くされてい
る。

中森美恵子 78 (高畑町)



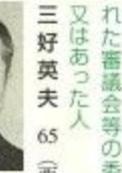
日本赤十字社
奈良県支部奈良
市地区奉仕団飛
鳥分団長とし
て、奉仕活動に
尽力されている。

●10年以上民生委員・児童委員そ
の他法令又は条例に基づき選任さ
れた審議会等の委員の職にある人
又はあった人



日本赤十字社
奈良県支部奈良
市地区奉仕団飛
鳥分団長とし
て、奉仕活動に
尽力されている。

三好英夫 65 (西丸水町)



民生委員・児
童委員として、
福祉の向上に貢
献されている。

日百日出子 64 (法華寺町)



民生委員・児
童委員として、
福祉の向上に
尽くされた。

米澤弘文 67 (三条大路五丁目)



民生委員・児
童委員として、
福祉の向上に貢
献されている。

廣田まこと 73 (石原二丁目)



民生委員・児
童委員として、
福祉の向上に貢
献されている。

三輪嘉男 68 (神戸市)



市同和対策協
議会会長とし
て、市の同和行
政に貢献されて
いる。

中川喜代子 65 (大阪市)



市同和対策協
議会副会長とし
て、市の同和行
政に貢献されて
いる。

多田敏行 62 (常塚山南二丁目)



市同和対策協
議会委員とし
て、市の同和行
政に貢献されて
いる。

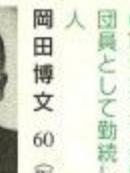
野口道彦 52 (東奈良美ヶ丘五丁目)



市同和対策協
議会委員とし
て、市の同和行
政に貢献されて
いる。



●15年以上市の職員又は消防団の
団員として勤続し特に功績顕著な
人



市の職員とし
て職務に精励、
社会教育部次長
等の要職を歴任
し、市政に尽くされた。

岡田博文 60 (阪原町)



市の職員とし
て職務に精励、
社会教育部次長
等の要職を歴任
し、市政に尽くされた。

岩本久治 60 (西九条町)



市の職員とし
て職務に精励、
給水部参事等の
要職を歴任し、
市政に尽くされた。

辻本康博 61 (百葉園二丁目)



市の職員とし
て職務に精励、
同和教育推進室
主幹等の要職を
歴任し、市政に
尽くされた。

今井達雄 58 (紀寺町)



市の職員とし
て職務に精励、
中央公民館次長
等の要職を歴任
し、市政に尽くされた。

駿河弥澄 59 (法華寺町)



市の職員とし
て職務に精励、
管理課長等の要
職を歴任し、市
政に尽くされた。

鈴木澄男 60 (琴ヶ任町)



市の職員とし
て職務に精励、
給水課長等の要
職を歴任し、市
政に尽くされた。

吉田昭彦 55 (古市町)



市消防団員と
して、地域防災
に率先して精励
されている。

下間一司 60 (伏籠町)



市の職員とし
て職務に精励、
東消防署長等の
要職を歴任し、
市政に尽くされた。

大谷道博 60 (左京二丁目)



市の職員とし
て職務に精励、
資源対策課主幹
等の要職を歴任
し、市政に尽くされた。

辻 勤 61 (下狹川町)



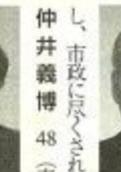
市の職員とし
て職務に精励、
経理課主幹等の
要職を歴任し、
市政に尽くされた。

西田 茂 61 (虚空蔵町)



市の職員とし
て職務に精励、
中消防署主幹等
の要職を歴任
し、市政に尽くされた。

仲井義博 48 (青野町)



市の職員とし
て職務に精励、
厚生課長補佐等
の要職を歴任
し、市政に尽くされた。

奥田 一郎 48 (大慈仙町)



市消防団員と
して、地域防災
に率先して精励
されている。

吉田昭彦 55 (古市町)



市消防団員と
して、地域防災
に率先して精励
されている。

吉田昭彦 55 (古市町)



市消防団員と
して、地域防災
に率先して精励
されている。

中室貞浩 39 (二系本町)



市消防団員として、地域防災に率先して精励されている。

前田 武 55 (東船守町三丁目)



市消防団員として、地域防災に率先して精励されている。

井田雄昭 53 (法蓮町)



市消防団員として、地域防災に率先して精励されている。

浦池貞次 50 (法蓮寺町)



市消防団員として、地域防災に率先して精励されている。

増田健治 55 (大安寺三丁目)



市消防団員として、地域防災に率先して精励されている。

松田元三郎 51 (七条二丁目)



市消防団員として、地域防災に率先して精励されている。

岡本 博 45 (西大寺町一丁目)



市消防団員として、地域防災に率先して精励されている。

清水 悟 44 (東九条町)



市消防団員として、地域防災に率先して精励されている。

●市の公益に関し功績が顕著な人
山崎直明 60 (佐紀町)



市の各種予防接種業務や休日夜間応急診療業務に長年協力され、市民の健康保持、増進に寄与されている。

牧野利雄 59 (西宮市)



市の各種予防接種業務や休日夜間応急診療業務に長年協力され、市民の健康保持、増進に寄与されている。

竹谷直喜 48 (富雄北三丁目)



市の各種予防接種業務や休日夜間応急診療業務に長年協力され、市民の健康保持、増進に寄与されている。

柏木 勉 54 (西大寺南町)



市の各種歯科検診や児童の虫歯予防に長年協力され、市民の

歯科衛生の向上に貢献されている。

水原恭治 51 (生駒市)



市の各種歯科検診や児童の虫歯予防に長年協力され、市民の

歯科衛生の向上に貢献されている。

西浦貞参 50 (百楽園二丁目)



市の各種歯科検診や児童の虫歯予防に長年協力され、市民の

堀内秀一 66 (下御門町)



市の休日夜間応急診療所の薬剤業務等に長年協力され、市民の健康保持、増進に寄与されている。

野間昭夫 68 (南京町二丁目)



長年にわたり市少年指導センター少年指導委員等として、青少年の健全育成に尽くされている。

宮崎幹大 67 (白雲寺町)



長年にわたり市少年指導センター少年指導委員として、青少年の健全育成に尽くされている。

●善行者表彰(3人)

●市の公益のため多額の私財を寄付した人

西田末治 65 (西大寺新田町)



高齢者福祉のために多額の浄財を寄付された。

宮口八千代 61 (七条二丁目)



社会福祉のために多額の浄財を寄付された。

岩本潤三 63 (石京園二丁目)



社会福祉のために本年も多額の浄財を寄付された。

第10回建築文化賞

すぐれた建物や町並みを表彰

〔建築文化賞部門賞(町並み賞)〕

奈良の景観に調和した優れた建築物や町並みに贈られる第10回市建築文化賞の各賞が次のとおり決まり、11月3日の市表彰式で建築主、設計者、施工者に表彰状と記念品が贈られます。



ローレルスクエア登美ヶ丘第I期
(中登美ヶ丘四丁目)

〔建築文化賞奨励賞〕



吉野本葛天極堂奈良本店
(押上町)



帝塚山小学校
(学園南三丁目)

東大寺南大門仁王像(修理後の阿形像)。昭和六十二年からの修理は平成五年に完了しました。



保護を求めると気運が高まり、昭和二十五年に文化財保護法が制定され、奈良県では文化財保存課において、文化財のしごとを担当しました。

奈良市は国や県と協力して文化財の調査や修理にあたってきましたが、昭和五十三年、市としても積極的に郷土の文化財を守って

古社寺の景観も文化財であり、史跡や名勝として地域ごとに保存されています。

それに、春日山原始林や奈良公園の鹿のような動植物は天然記念物として保護されていますし、春日若宮おんまつりのような伝統行事や風俗習慣は民俗文化財とよばれています。そのほかにも、わたしたちの身近には文化財がたくさんあるのです。

戦後の文化財保護は民俗文化

ド(三十六年)など、それまでになかった新しい施設ができました。平城宮跡では三十二年に近鉄の検車区建設計画がもちあがり、宮跡の保存をめぐって人びとの関心が高まり、国会でもとりあげられました。大規模な事業計画がでるたびに、歴史的景観や遺跡の保存が問題になります。近年では奈良町のような古い町なみをどう保存するのにかについても議論されています。

古代から人びとが集住し、いろいろな文化を育んできた奈良には、貴重な文化財、歴史的環境が残されています。それらをどのように次代に伝えていくのか、いろいろな議論があること自体が、奈良市の大きな特色なのです。

市制100年 奈良市のおゆみ

文化財保護の半世紀

文：岩坂七雄(市文化財課)

戦争末期の昭和二十年(一九四五)になると、東大寺や興福寺の仏像を東部の正暦寺や円成寺へ疎開させました。七月には奈良帝室博物館にあった興福寺の仏像も吉野へ運びました。それらが、二十一年になって疎開先から戻ってきました。戦争中、空襲よけのために大仏殿の屋根の鳩尾にかけていた、覆いもどりのぞかれました。

昭和二十四年の一月二十六日に、修理中の法隆寺金堂壁画が焼失し、世界的に貴重な壁画が無残な姿になり、人びとに大きな衝撃を与えました。これをきっかけにして、国の

こうと、奈良市文化財保護条例を公布しました。現在までの市指定文化財は九十四件になります。さらに昭和五十八年に埋蔵文化財調査センターを開設して、発掘調査の体制を整えました。

いま、市内には国や県のものをおわせて九百二十四件の指定文化財があります。

奈良といえは、多くの人が思い浮かべる東大寺の大仏や仁王像のような仏像彫刻、仏教美術品やそれらを安置する社寺の建造物があります。そのなかには薬師寺の東塔や唐招提寺の金堂など奈良時代の建物が残っています。また、

化財のような、これまで関心がうすかった分野にも法律による保護が明らかにされるなど、きめの細かい保存の対策が講じられるようになりしました。しかし、高度経済成長などによる国土の開発や人びとの生活様式のいちじるしい変化は、文化財をとりまく環境も大きく変えました。

奈良でも、三笠温泉郷(三十年)や春日奥山から高円山に至るドライブアウエー(三十五年)、奈良ドリームラン

市内の指定文化財(平成9年6月30日現在)
表中「史名天」は史=史跡、名=名勝、天=天然記念物の略

分類	総数	有形文化財							無形文化財		記念物		天然記念物	
		建造物	絵画	彫刻	工芸品	書画典籍	考古資料	歴史資料	民俗文化財	有形民俗文化財	史跡	名勝		
国定	924	153	97	302	147	121	19	8	1	12	7	32	6	19
市定	123	30	9	45	27	8	4							
県定	567	69	59	207	109	103	13	5	1	1		2	1	1
史名天	4											2	1	1
史名天	30											22	4	4
県指定文化財	106	36	9	29	8	6		1	1	6	3	2	1	4
市指定文化財	94	18	20	21	3	4	2	2		5	3	6		10

敗戦のあと、まだ混乱がおさまらないなかでも、芸術や文化に強い関心と愛情をもった人たちがいることを印象づけた展覧会となりました。

昭和二十一年(一九四六)十月、第一回正倉院展が奈良帝室博物館(奈良国立博物館)で開催されました。東大寺正倉院には聖武天皇の遺品などが納められています。しかし、これらを地元で広く人びとに公開する機会は、これまでほとんどありませんでした。

二十日間の開催(出品三十三点)のあいだに、十四万人余り(入場料二円)が見学に押しよせました。休日には来観者が登大路町から東大寺南大門まで列をつくるほどの人気だったといえます。

当時の正倉院展の様子



第一回正倉院展

「奈良にすむ野鳥」 〜知って楽しい身近な野鳥〜



◆ツグミ◆

文・写真・乾 喜宏
(日本野鳥の会奈良支部)

ツグミは日本の山野でもっとも代表的な冬鳥の一種といえます。奈良でも晩秋から春先にかけてごく普通に見られる鳥です。春から夏にかけてシベリアで繁殖し、群で海を越えてやってきます。

昔、ある子がツグミが庭に來たのを見て「おっきなスズメ來よった」といったのが耳に残っています。それでも体長約二十四センチメートル、ヒヨドリぐらいの鳥です。そんな体で千キロメートル以上にもおよぶ旅をして日本にやってきます。

着いたばかりのツグミたちは体力を消耗し、くたくたになっただけで、それどころか、さらには逆の長距離の渡りに臨みます。

ツグミは木の葉、他にはナントンの、モチノキ、ビラカンサ、柿などをよく食べます。田んぼに降りてミミズなどの土中の小動物をついばんでいられることも多く、牛糞などがおいでであれば良い餌場になるようです。厳しい冬を乗り越え、春、さらに体力を蓄え、秋とは逆の長距離の渡りに臨みます。

一網打尽に捕まえては焼き鳥にして食べる習慣が何年前か前まで北陸方面に残っていました。現在はカスミ網は販売・使用・所持が原則禁止となり、ツグミ料理もすたれたようですが、まだ、一部悪い噂を聞かないこともありません。遠路はるばる日本までやってきて人間のグルメとやらの犠牲になる。なんと無念なことでしょう。それでもツグミはけなげにも毎年私たちの前に姿を見せてくれます。



- 母子家庭のお母さんの集い
 - とき：11月16日(日)午後1時～3時半(保育あり)
 - ところ：母子福祉センター(西木辻町)
 - 問い合わせ：同センター(☎六一二五二)へ。
- おん祭りに参加しませんか
 - とき：11月9日(日)午後1時半
 - ところ：県新公会堂(春日野町)
 - 内容：茂山千之丞他による本格現代新作狂言「釜の火」、大倉宗家による「序之舞」「獅子」、近江天理大学教授による講演「おん祭と申樂(能楽)」
 - 入場料：4千500円
 - 問い合わせ：商工会議所(☎二六六二二)へ。
- おん祭への招待
 - とき：11月24日(休)午後1時
 - ところ：春日大社
 - 定員：100人
 - 参加料：無料
 - 内容：おん祭についての講演会。
- おん祭子供大行列参加募集
 - とき：12月17日(休)(練習あり)
 - 定員：小学4年生以上で身長130以上70人
 - 参加費：4千円
 - おん祭お渡り式の参加募集
 - とき：12月17日(休)
 - 定員：18歳以上の健康な人30人
 - 参加料：3千円
 - 締め切り：①②：11月15日③：12月7日
 - 申し込み・問い合わせ：春日若宮おん祭保存会(〒630春日野町一六〇春日大社内 ☎三二七七七八)へ。
- みのりの秋ふれあい感謝祭
 - とき：11月28日(金)午前9時～午後3時
 - ところ：市農業協同組合(柏木町)
 - 内容：新米もちつき大会、市の特産物の即売など
 - 問い合わせ：同組合(☎三四一三〇三三)へ。
- 教育文化講演会
 - とき：12月6日(土)午後2時
 - ところ：県新公会堂(春日野町)
 - 講師：テーマ：岡本富士太さん・いじめの痛み
 - 定員：高校生以上500人
 - 参加料：無料
 - 申し込み・問い合わせ：11月22日までに県教育公務員弘済会(〒630二条大路南一丁目二一第一第二松岡ビル ☎三五二二〇一)へ。
- 戸田奈津子文化講演会
 - とき：12月13日(土)午後2時
 - ところ：ならまちセンター(東寺林町)
 - 定員：300人
 - 参加料：500円
 - 申し込み・問い合わせ：11月13日までに社会教育財団(〒631西大寺南町一三 ☎四九一六三七五)へ。
- 青葉仁の会チャリティーバザー
 - とき：11月12日(水)午前10時～午後2時
 - ところ：中央公民館
- 男声合唱団ソナーク演奏会
 - とき：11月9日(日)午後1時半
 - ところ：県文化会館(登大路町)
 - 曲目：「尾崎喜八の詩から」
 - ドイツ民謡・歌劇など
 - 入場料：千円
 - 問い合わせ：森内さん(〒631学園大和町三二一四三三)へ。
- スキースクール
 - とき：12月28日(日)夜、31日(水)泊4日
 - 行き先：戸狩スキー場(長野県)
 - 参加料：3万8千500円
 - レンタル料・リフト代は別途必要
 - 定員：小学3年生、中学3年生40人
 - 申し込み・問い合わせ：12月8日までに県ユースホステル協会支部(〒630法蓮町一七一六 ☎二二一〇〇四)平日午後1時～5時)へ。
- ふれあいコンサート
 - けいはんな女声コーラスの集い
 - とき：11月15日(土)午後1時半
 - ところ：けいはんなプラザ
 - 問い合わせ：同実行委員会(☎四五〇六八五 担当：林さん)へ。
- ふきのとうの会講演会
 - 「生きるということなぜ!」
 - 登校、いじめ、引きこもり
 - とき：11月16日(日)午後1時
 - ところ：中央公民館
 - 講師：児童精神科医の渡辺位さん
 - 資料代：500円
 - 問い合わせ：同会の大谷さん(〒630六条緑町三丁目九一十 ☎四八八五五二)へ。



ママさん 特派員 レポート

大宮町二丁目
平田 薫さん



日ごろの備えが大切です

防災訓練に参加して

みなさんが、一番怖いと思うことは何ですか。病気、交通事故、火事など人それぞれ恐ろしいことがあると思いますが、誰もが一番にあげるのには、やは

り地震などの天災、そしてそれにより引き起こされる火災ではないでしょうか。つい数年前に兵庫県南部地震を身近なこととして経験し、災



真剣な表情で訓練に取り組む消防隊員ら

消火器による初期消火訓練を体験



害の恐ろしさを実感した私たち、その直後には防災グッズをそろえた家庭も多かったと思うのですが、現在ははどうでしょうか。

震災以降、防災という言葉をよく耳にしましたが、みなさんは自分の住んでいる地域の避難場所を知っていますか。「しみんだより」で紹介されていたということが知っていましたか、実は私も最寄りの避難場所を確認していませんでした。

そこで、今回は防災をテーマにレポートを書くことにし、毎年行われている市の防災訓練を取材することにしました。

この訓練は県北東部に大地震が発生、大きな被害が出たという想定で行われ、市、防災機関、

応援協定市や各地区の消防団、企業、地区住民、ボランティアの方々、初期消火訓練、水道・ガス・電気などの復旧訓練、避難訓練、炊き出し訓練、救助物資の搬送、救出・救助訓練などに熱心に取り組んでおられました。本番ながらの訓練や迅速な消火活動を目の当たりにし「すごい」の一言でした。

その他、消火器の使い方を習い、生まれて初めて本物の消火器を使って火を消しました。すごい威力に感激。使い方はとてもやさしいので、ぜひ子どもたちにも使えるよう訓練してほしいと思います。

続いて心肺蘇生講習コーナーで人工呼吸（マウスツーマウス法）を体験しました。

はじめはちょっと抵抗がありましたが、相手は人形ですから思う存分練習できました。それに口と口の間にハンカチなどをはさんでも良いというので抵抗なく行えました。この講習は防災センターでも受けることができますので、みなさんも一度参加されてはいかがでしょうか。

また、防災の担当課である企画第一課も訪ねました。

市では、平成7年度から9年度にかけて兵庫県南部地震を教訓として、災害に強いまちづくり、人づくり、組織づくりをめざし、災害時の食糧、ボランティア、緊急輸送経路やライフライン

応急手当はだれでもできます



インの確保、避難所の増設、他市との応援協定、企業との協力確保などを行い、地域防災計画を見直されたそうです。今年四月には新たに防災行政無線も整備されました。

私は、災害時にいち早く各個人に正しい災害の情報を伝えられるような奈良独自のラジオ放送のシステムなども二次災害などのパニックを防ぐためには必要ではないかと思っています。

そして最後に「一人ひとりの日ごろからの備えが何より必要なんですよ」と話してくださいました。本当にその通りですね。今回のレポートにより、一人ひとりの防災意識の大切さを再認識し、そしてそれはそんなに難しい事ではないと改めて実感しました。

行政

全国物価統計調査に協力してください

今年11月に全国物価統計調査が実施されます。この調査は、全国で約14万の小売店舗を対象となり、主な商品の販売価格などを調べるものです。調査結果は、物価政策など各種の行政施策を立案する際の重要な資料として利用されます。

11月上旬に、県知事から任命された調査員が店舗を訪問しますので、協力してください。

なお、一部の店舗については、市が直接調査を行います。

くわしくは市役所文書課へ。

市営住宅の入居者募集

募集住宅：第20号市営住宅（松陽台一丁目）第1種3戸。受付は11月18

日・19日・20日で抽選は21日。申込書は市役所住宅管理課、西部・北部出張所で11月4日から20日まで配布します。くわしくは住宅管理課へ。

市役所内事務室の変更

10月1日付け機構整備に伴い、次の課等の事務室を新たに設置・移動しました。電話は市役所代表（☎334-111）以外に直通電話を設置しています。

市税徴収対策室（新設）：東棟2階 ☎三五二六四八一

▼国際交流室（事務室移動）：中央棟6階 ☎三四四一九六五

▼文化振興課（事務室移動）：北棟6階 ☎三三六一五五三三

病没家庭等児童激励金

病氣などで父または母を亡くした、義務教育終了前の児童に激励金が支給されます。ただし、事実発生後3か月以内に申請された場合に限りです。（児童一人3万円、二人以上5万円）

利用してください 子育て相談

市では、保護者の子育てに対する身体的・心理的負担の軽減のため、専任の指導者による子育て相談を次のように開いています。

とき：月・金曜日午前9時～午後5時（面接相談は毎週水曜日。要予約）

ただし、祝日・年末・年始は休み

内容：電話、面接による子育て相談。育児情報提供

▼費用：無料。

くわしくは、佐保山保育園（法蓮町一三六八 ☎二七〇七二二五）へ。

市青年作品展 出品作品を募集

青年の文化・芸術の創作活動を奨励・振興しようと市青年作品展の出品作品を募集します。会期は、来年2月4日（水）～8日（日）、会場はならまちセンター（東寺林町）です。対象は15～30歳の青年（在勤・在学も可）で、作品

は未発表のもの一人2点まで。出品手数料は無料。

【出品規格】日本画：10号以上、30号以内で額装したもの ▼洋画：10号以上、30号以内で額装したもの。版画はサムホール（22・7cm×15・8cm）以上

▼彫刻：横幅100cm・奥行100cm・高さ150cm・重さ100kg以内 ▼工芸：平面作品は縦180cm・横150cm以内で額装したもの。立体作品は縦100cm・横100cm・高さ100cm・重さ100kg以内（魚拓、珍木に準ずるものは除きます）

▼書：仕上がり面積1・13㎡以内、縦182cm・横182cm以内で額装または仮表装したもので四つ切りから全紙。パネル装または額装したもの。

【注意事項】

破損しやすいもの、異臭を放つもの、高温を発するもの、引火性の強いもの、動力源を必要とするもの、腐敗しやすいもの、その他危険と思われるもの、規格に合わないものは受け付けできません。

額装の場合、ガラス張りのものは極力避けてください。また、展示用のフックにかかるように、必ず紐をつけてください。

不可抗力による作品の損傷については、責任を負いません。

指定期日に搬出されない作品については、保管等の責任を持ちません。

【作品搬入の受付】

来年2月1日（日）午前10時～午後4時。ならまちセンター1階企画展示コーナー

【問い合わせ】：市役所社会教育課へ。

シリーズ 人権4コマまんが



奈良市人権問題啓発活動推進本部

11月の「財務・会計相談」は、第2・3月曜日（午前9時～正午）に実施します。くわしくは市役所広報課へ。

11月15日～12月1日は固定資産税・都市計画税(第3期分)の納期です。

年金・雇用・労務無料相談

社会保険労務士会が開きます。
 とき：11月9日(日)午前10時～午後4時
 ▼ところ：奈良そごう(二条大路南一丁目)、サントウタウン高の原(右京一丁目) ▼問い合わせ：同会(☎二六三六一八)へ。

催し・教室

ポランティアアセンター

〒630法蓮町一七〇二一
 ☎二六一三三七〇
 ボランティアフェスティバル とき：11月22日(土)午前10時～午後3時
 ▼ところ：同センター、東老春の家
 ▼内容：ふれあい作文、ポスターの表彰と展示。模擬店、バザーコーナー、体験コーナーなど ▼申し込み：不要。当日直接会場へ。

識字・市民の集い

「21世紀までに非識字の解消を」という国際識字年の趣旨の実現と市民一人ひとりの人権に対する意識の向上を図ろうと開きます。
 とき：11月18日(火)午後1時半～3時半
 ▼ところ：ならまちセンター(東寺林町) ▼定員：300人 ▼内容：県同和教育講師団講師の川本勲さんの講演と映画「しきじきようしつ」の上映(手話通訳あり) ▼申し込み：不要。当日直接会場へ ▼問い合わせ：市役所社会教育課へ。

総合福祉センター

〒631左京五丁目二一
 ☎七七一〇七〇〇 〇七七一〇七三三
 市身障害者・児作品展 とき：11月12日(水)～18日(火)午前9時半～午後4時半。17日(月)は休館 ▼内容：書道、絵画、写真、工芸、手芸などの展示。

人権草の根講演会

差別のない社会の実現に向けて、各地区で「人権」をテーマに開きます。
 飛鳥地区 とき：11月6日(木)午後7時～9時 ▼ところ：飛鳥公民館 ▼講師・テーマ：前市立登美ヶ丘北中学校校長の大西寛さん・心豊かに生きる登美ヶ丘・鶴舞・学園北地区 とき：11月20日(木)午後2時～4時 ▼ところ：西部公民館 ▼講師・テーマ：たんばの施設長の村上良雄さん・障害のある人たちの自立
 [定員] 各回100人
 [受講料] 無料
 [申し込み] 不要。直接会場へ
 くわしくは市役所社会教育課へ。

奈良マイチャントシードセンター

〒630橋本町二一
 ☎二七一九四〇〇 〇二七一九四〇一
 パソコン講座
 <初心者のためのパソコン通信>
 パソコン通信の基礎知識と基本操作を身につけます。
 とき：12月1日(月)①午前10時～午後1時(コース番号P51) ②午後2時～5時(コース番号P52) ▼定員：各10人 ▼受講料：千円

11月11日～17日は「税を知る週間」です

暮らしを支える税—この社会あなたの税がいきている

問 年金にも税金がかかるのですか？

答 はい。ただし所得の性格上、税負担は重くならないような制度になっています。公的な年金収入といえども、「雑所得」という所得の種類に分類されて、所得税や住民税がかかります。しかし、年金という所得の性格を考慮して、税負担を軽くするための「公的年金等控除」が設けられていて、課税の対象となるのは、公的年金収入—公的年金等控除で計算される金額です。

●公的年金等控除の計算のしかた

年齢65歳未満の人…年金収入が410万円までなら…
 年金収入×25%+37.5万円(最低でも70万円を控除)
 年齢65歳以上の人…年金収入が460万円までなら…
 年金収入×25%+75万円(最低でも140万円を控除)
 *年金収入が上の金額を超える場合は、税務署でおたずねください。

●税のひろば(税金展)

【とき】11月7日(金)～9日(日)午前10時～午後4時
 【ところ】ならファミリー6階(西大寺東町二丁目)
 【内容】税のパネル・作品展(小学生のポスター、保育園児の絵画など)無料税務相談、税金クイズコーナー、人形劇(9日のみ)
 【問い合わせ】奈良税務署(☎26-1201)へ

アプリケーション講座
 <時代に対応できるパソコン事例研究セミナー>
 事務OA化の進め方やパソコンの選び方を、最新事情に基づいてセミナー形式で学習します。
 とき：12月5日(金)午後6時～9時(コース番号A31) ▼定員：30人 ▼受講料：500円



勤労者総合福祉センター

(サン・アクティブ奈良)
 〒630法蓮町二五 ☎七七一〇四四四
 勤労者ゆとりセミナー
 「経済問題」をテーマに、知識と教養を深め、ゆとりある生活・豊かな人生のために役立ててもらおうと開きます。
 とき：11月21日(金)午後6時半～8時
 ▼定員：40人。在勤も可 ▼受講料：無料 ▼テーマ：アジアの急成長と日

本経済について ▼講師：関西大学教授の鶴嶋雪嶺さん ▼申し込み：はがきにセミナー名、住所、氏名、電話番号、勤務先を書いて、11月12日までに必着で同センターへ。電話も可。多い場合は抽選。

臨時休館日：11月18日(火)は館内一斉点検のため臨時休館します。

女性問題講演会

男女共同参画社会を実現するため「男は仕事、女は家庭」という固定的な考えにとらわれない多様な生き方をさぐります。

とき：11月21日(金)午後1時半～3時 ▼ところ：ならまちセンター(東寺林町)



桜井一枝さん

▼講師：タレントの桜井一枝さん ▼テーマ：ママさんタレント奮闘記 ▼定員：300人 ▼受講料：無料 ▼託児：2歳から就学前の子ども30人(無料) ▼その他：手話通訳あり ▼申し込み：はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、託児希望の人は子どもの名前、年齢を書いて、11月14日までに必着で市役所女性政策課へ。電話も可。多い場合は抽選。

応急手当普及講習会

大切な命を救うのはあなたです！ みなさんに人工呼吸や心臓マッサージなどの応急手当を覚えてもらおうと開きます。

とき：11月16日(日)午後1時～4時

▼ところ：防災センター ▼定員：30人 ▼内容：心肺蘇生法、大出血時の止血法 ▼受講料：無料 ▼申し込み：講習会実施の前日までに同センター(八条五丁目 ☎三五二一〇六)へ。多い場合は抽選。

※各種グループ等の要請に応じて応急手当指導員が出向く講習会も実施しています。救命技能を維持向上するため、以前に受講された人も再受講できます。

市施設見学会

とき：11月18日(火)午前



9時(市役所玄関ホール集合)～午後4時半(ごろごろ解散予定) ▼コース：総合福祉センター→環境清美工場→防災センター→写真美術館 ▼定員：100人 ▼持ち物：弁当、水筒、筆記用具など ▼申し込み：はがきに参加者全員の住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、11月10日までに必着で市役所広報公聴課へ。多い場合は抽選。

おん祭り宵宮講座

「春日若宮おん祭りの神事芸能」への誘い

重要無形民俗文化財「春日若宮おん祭りの神事芸能」見学の予備知識として、祭り前日の宵宮行事などを現地では解説をまじえながら見学し、伝統行事に対する理解を高めようと、県・市が開きます。

*祭り当日の見学会ではありません。

とき：12月16日(火)午後1時～4時

▼コース：県庁前集合→興福寺南大門跡→春日大社一の鳥居→若宮お旅所→春日大社(田楽座の宵宮行事見学)。終了後現地解散。すべて徒歩。各見学先で解説があります ▼定員：70人

▼参加料：無料 ▼申し込み：往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、を書いて、11月25日までに市役所文化財課へ。1枚に1人限り。多い場合は抽選。

写真美術館

とき：撮影 11月22日(出)

午前10時(写真美術館前集合)～午後4時 ▼作品講評 12月14日(日)午後1時～4時 ▼ところ：撮影は春日大社、東大寺境内および周辺。作品講評は当館講座室 ▼定員：成人30人。在勤も可 ▼講師：写真家の矢野建彦さん ▼内容：秋深まる古都奈良の散策と写真撮影 ▼参加料：無料。撮影機材(レンズ付きフィルムは不可)、フィルム、昼食など。交通費などは自己負担。雨天決行 ▼申し込み：往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先を書いて、11月14日までに同館「写真講座」係へ。1枚に1人限り。多い場合は抽選。

とみの里地域ふれあい会館

教室の受講者を募集しています。

教室一般向き：①月曜カラオケ教室(第1・3・4月曜日午後) ②土曜カラオケ教室(第1・2・3土曜日終日) ③土曜ダンス教室(第1・2・4土曜日午後) ④漢字習字教室(第2・4木曜日午前) ⑤仮名習字教室(第1・3木曜日午前) ⑥ペン習字教室(第1・2・3月曜日午前) ⑦気功体操教室(第1・2・3月曜日午前) ⑧ストレッチ体操教室(第2・3・4火曜日午前) ⑨3B体操教室(第1・2・3水曜日午前) ⑩フォークダンス教室(第1・3金曜日午前および第4土曜日午前) ⑪大正琴教室(第1・3火曜日午後) ⑫七宝焼教室(第1金曜日午後) ⑬俳画教室(第2木曜日午前) ⑭表装教室(第1火曜日終日) ⑮篆刻教室(第2・4金曜日午後) ⑯民謡教室(第1・3水曜日午後) ⑰新舞踊教室(第2・4水曜日午後) ⑱ドライフラワー教室(第2・4火曜日午前) ⑲ハーブとアロマセラピー教室(第2・3金曜日午前) ⑳無料の部：①水彩画教室(第2・4水曜日午後) ②山野草教室(第3土曜日午前) ③漢方薬教室(第3木曜日午前) ㉑子供向き：①子供イラスト教室(第2・4土曜日午後) ②子供英語教室(第2・4土曜日午前) ③子供将棋教室(第2・4土曜日午後) ④子供囲碁教室(第2・4土曜日午後) ㉒幼児向き：親子リトミック教室(第2・4金曜日午前) ㉓囲碁クラブ(毎週金曜日終日) ㉔自由参加：カラオケ自由に歌える日(毎週金曜日午後零時半～5時) 日曜日、祝日、第5土曜日は休館。くわしくは同館へ。

11月4日～12月1日は下水道事業受益者負担金(第2期)の納期です。

11月15日～12月1日は国民健康保険料第6期分の納期です。保険料はみなさんの健康を守る大切な財源です。

済美地域ふれあい会館

〒630 南宮町二〇一―二二
☎二四一五八九九

京終文化祭 とき：11月8日(土)午前10時～午後5時、11月9日(日)午前10時～午後4時
▼内容：展示(絵画、書写、彫刻、陶芸、手芸など)、幼児、小学生向け映画鑑賞会(9日午後1時と2時半)
くわしくは同館へ。

ならまち文化講演会

とき：第1回 11月19日(水)、第2回 12月3日(水)両日とも午後1時半～3時
▼ところ：ならまちセンター(東寺林町) ▼定員：各90人 ▼テーマ・講師：第1回 春日おん祭り懐旧録・戦前のおん祭り・寧楽美術見学会代表の青田藤七郎さん、第2回 ならまちの暮らし・古き良き時代の香りを・国際ソロプチミスト奈良元会長増尾正子さん ▼申し込み：往復はがきに住所、氏名、電話番号、第1回か第2回の別を書いて(2回共の場合は、それぞれに応募)、11月10日までに必着で同センター(〒630 東寺林町三八 ☎二七一一五二)へ。1枚に一人限り。多い場合は抽選。

名勝大乗院庭園文化館

〒630 高畑町一〇八三―一
☎二四一〇八〇八

お茶会

一階茶室、和室でお茶会を開きます。
とき：11月16日(日)午前10時半から午後3時半 ▼定員：先着100人 ▼お茶券：一人300円

音声館

〒630 鴨川町三二―一
☎二七二七〇〇〇

あなたが選んだ映画音楽Ⅱ
世界の音楽をジャズ・ハーモニカ奏者の徳永延生さんの華麗なる技法と美しい音色でお楽しみください。今年もみなさんのリクエストを募集します。
とき：11月30日(日)午後6時半～8時
▼出演：徳永延生(ジャズ・ハーモニカ)、中嶋俊夫(ドラム)ほか ▼定員：90人 ▼入場料：千500円 ▼その他：チケットは音声館、ならまちセンター、市役所文化振興課の窓口で販売しています。リクエストは同窓口で所定の用紙に書いてください。

民俗映像シアター
奈良の祭りや芸能の映像を鑑賞してください。
とき：11月15日(土)1回目 午前10時、2回目 午後1時、3回目 午後3時 ▼定員：90人 ▼内容：「田楽と風流」「秩父の夜祭り」「山波の音が聞こえる」(埼玉県) ▼申し込み：不要。当日直接会場へ。

柳生の里歴史探訪

ウォークラリー'97

柳生観光協会と柳生地区スポーツ協会が開きます。
とき：11月24日(休)。午前9時半～10時に柳生陣屋跡で受付。雨天決行 ▼内容：クイズを解きながら柳生の里の名所をまわります。約5kmのコース ▼参加料：中学生以上500円。小学生以下は無料(保護者同伴) ▼申し込み：はがきかファクシミリで、代表者の

柳生観光協会と柳生地区スポーツ協会が開きます。
とき：11月24日(休)。午前9時半～10時に柳生陣屋跡で受付。雨天決行 ▼内容：クイズを解きながら柳生の里の名所をまわります。約5kmのコース ▼参加料：中学生以上500円。小学生以下は無料(保護者同伴) ▼申し込み：はがきかファクシミリで、代表者の

史跡文化センター主催事業

ニューイヤーコンサート

ウィーン交響楽団

ヨハン・シュトラウスアンサンブル

ちょっと贅沢にバレエも付いた!



【とき】 来年1月11日(日)午後2時開演

【ところ】 史跡文化センター

【入場料】 3,500円(全席指定)

【曲目】 ヨハン・シュトラウスⅡ=オペレッタ「くるまば草」序曲、ポルカ「オーストリアからごあいさつ」、ワルツ「美しく青きドナウ」、ワルツ「ウィーンの森の物語り」他。

【入場券発売】 11月6日(木)から史跡文化センター、ならまちセンター、西部・北部出張所、県文化情報センター

【電話予約】 11月7日(金)から史跡文化センター(三条大路一丁目5-37 ☎34-9021)へ。

同和教育ブロック別研修会(後期)

「生活課題の克服」をテーマに、市教育委員会と市同和教育推進協議会が開きます。共生社会のありかたを考えるとともに、同和問題解決のための資料を提案します。

【内容】 小グループによる話し合い学習

【申し込み】 不要。当日直接各会場へ

【問い合わせ】 市役所社会教育課へ

とき	ところ	ブロック	地区名
11月11日(火)	富雄公民館	西部Ⅲ	富雄北、富雄南、鳥見、富雄第三、学園三権
11月12日(水)	都跡公民館	中部Ⅱ	大安寺西、都跡、六条、伏見南
11月13日(木)	興東公民館	東部Ⅱ	柳生、大柳生、東里、狄川
11月14日(金)	南部公民館	南部Ⅱ	東市、帯解、精華
11月18日(火)	中央公民館	南部Ⅰ	済美南、大安寺、明治、辰市
11月19日(水)	中央公民館	中部Ⅰ	椿井、飛鳥、鼓阪、済美、佐保、大宮、佐保川
11月20日(木)	田原公民館	東部Ⅰ	田原、木岡
11月21日(金)	西部公民館	西部Ⅰ	登美ヶ丘、二名、青和、平城西、東登美ヶ丘、鶴舞、学園北
11月25日(火)	平城東公民館	北部	佐保台、神功、右京、朱雀、左京
11月26日(水)	西部公民館	西部Ⅱ	平城、伏見、西大寺北、あやめ池、学園南

各会場とも時間は、午後7時～9時

入江泰吉「懐古 奈良・大和路」展 写真美術館で12月23日まで開催中。くわしくは同館(☎三二一九八一)へ。

踊りの会

市レクリエーション協会が開きます。
 とき：11月15日(土)正午 ▼ところ：東老春の家(法蓮町) ▼参加料：無料 ▼問い合わせ：同協会(☎三二一四七〇) 担当北条智栄子さんへ。

平城京新春マラソン

市陸上競技協会が開きます。
 とき：来年1月4日(日)午前10時スタート。小雨決行 ▼ところ：平城宮跡資料館前広場 ▼対象：小学生以上 ▼参加料：小学生200円(当日受付)、一般千円(郵便振込) ▼種目：2km(小学生のみ)、5km、10km ▼申し込み：所定の参加申込用紙で12月1日までに同協会(〒631正田町一七二) 担当宗瀬原八さんへ
 ▼問い合わせ：奈良市民走ろう会(☎四四一九二四九) 担当池部さん(午後8時～10時)へ。



公民館

各公民館の教室への申し込みは、往復はがきに教室名、住所、氏名、年齢(学年)、電話番号を書いて締め切り日までに必着で各公民館へ。一枚に一人1教室。多い場合は抽選。受講料は不要。材料費は自己負担。

若草公民館

〒630川上町五七五
 ☎二六〇〇三〇

文化祭 とき：11月16日(日)午前9時～午後4時。チャリティパーザー(午前9時～10時半、料理パーザー(午前11時～午後1時10分、学習発表会(午後1時半～3時半、作品展示(午前9時～午後4時

西部公民館

〒631学園北二丁目一四
 ☎四四一〇二一

男性料理入門教室 日本料理の基本の講義と実習です。とき：11月16日(来月2月15日の毎月第3日曜日(12月は除く)午前9時半～午後零時半。3回 ▼材料費：1回千円程度 ▼定員：男性30人 ▼締め切り：11月9日

京西公民館

〒630六条西二丁目三二四三二二
 ☎四四二二六六九

おもしろ歴史散策 誰も知らない西ノ京・西大寺、西ノ京・西大寺方面の史跡などを見学しながら、今までのとは違った視点で学びます。とき：11月27日(木)・12月2日(火)の両日。午前10時～午後3時。2回 ▼行

南部公民館

〒630山町二七二
 ☎六二二五九三二

とき：第1回(西ノ京・尼ヶ辻方面) 第2回(西大寺・あやめ池方面) ▼定員：成人50人 ▼締め切り：11月12日
 初級健康ダンス教室 とき：12月5日(来月3月20日の金曜日)午後1時半～3時半。10回 ▼定員：50歳以上の初心者男女各15人 ▼締め切り：11月11日

伏見公民館

〒631青野町一九二一
 ☎四五一九八六四

果樹せん定講習会 天理地域農業改良普及センターと共催で行います。



古典文学教室

昔の人がどのように考え、行動していたのかを考えながら古典文学を楽しく学んでもらおうと飛鳥公民館が開いた講座。この講座は平成二年の小倉百人一首からはじまり、今年の平家物語で八年目をむかえますが、年々男性の参加者も増え、今年も申し込み者全員82人が受講しています。

●さわやかインタビュー

以前から古典文学に興味を持っていたという北浦洋子さんと家に帰って予習復習をかかさないといい梶田



美子さんは「古典文学には歴史を学び文学を鑑賞する楽しみがあります。また、この講座で多くの友だちができ、交流の輪が広がりました。これからも健康に気を付けながら続けていこうと思っています」

平城西公民館

〒631神功四丁目二五
 ☎七二一五七二一

とき：12月3日(水)午前の部(午前9時～正午、午後の部(午後1時～4時) ▼定員：成人100人 ▼樹種：ブドウ、キウイ、カキ、ウメなど ▼締め切り：希望の部(午前、午後、いずれでも可)を書いて11月20日までに
 作品展示会 当館を利用して活動しているグループの作品展示会をします。とき：11月14日(金)・15日(土)・16日(日)の三日間、いずれも午前10時～午後4時 ▼内容：洋裁、俳句、書道刺繍、洋風生花、絵画、短歌、パッチワーク、キルト、水墨画など

健康のコーナー

保健センター (二条大路南一丁目1-30 ☎ 34-1111)
 奈良診療所 (二条大路南一丁目1-28 ☎ 34-1111)
 総合医療検査センター (柏木町519-5 ☎ 33-7876)

救急車適正利用標語 II 「救急車 使うマナーが 命を救う」

からだの悩みよろず相談

(老人保健法に基づく成人健康相談)
 健康について、悩みのある人は利用してください。医師による個別相談が受けられます。希望者に健康手帳を渡します。
▶とき…11月19日(水)午後1時半～4時
▶ところ…保健センター **▶対象**…40歳以上の人 **▶申し込み**…電話で市役所健康増進課へ。

胃がん検診

検診車の巡回検診です。
▶対象…35歳以上の人(妊婦は除く) **▶受診料**…35～69歳は900円。70歳以上と生活保護・住民税非課税世帯の人は無料(申し込み時に申し出を) **▶申し込み**…電話で11月20日までに市役所健康増進課へ。

12月 受付時間は午前9時半～10時半

とき	ところ
8(月)	法華寺町集会所
9(火)	平城西公民館
10(水)	神殿町第3自治会集会所
11(木)	南部公民館
15(月)	休日夜間応急診療所
16(火)	青山六丁目集会所
17(水)	奈良教育大学附属中学校
18(木)	中登美団地中央集会所
19(金)	西奈良県民センター

こどもの歯を守ろう「歯っぴい教室」

▶とき…11月27日(木)午前9時半～正午 **▶ところ**…保健センター **▶内容**…歯科医師の講話・歯の健康「ちょっといい話」、歯みがき指導、歯科健診 **▶定員**…2～6歳児と保護者30組 **▶申し込み**…往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、「歯っぴい教室」希望と書いて、11月15日までに必着で市役所健康増進課へ。多い場合は抽選。

成人ポリオワクチンの追加接種〈任意接種〉

昭和50年から52年に生まれた人について、ポリオの免疫を保有している人の割合が、他の年齢層に比べて低いことが厚生省の調査でわかりました。再度、ポリオワクチンの追加接種を受けることをすすめます。

接種を希望する人は、予約制のため、はがきで申し込んでください。

▶とき…11月17日(月)・25日(火)。時間はいずれも午後3時半～4時半 **▶料金**…1回4,000円 **▶申し込み**…はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、生年月日、電話番号、希望日、ポリオ申し込みと書いて、11

月10日までに市役所衛生課へ。日時と実施医療機関は後日通知します。多い場合は医療機関の都合で実施日を変更することがあります **▶問い合わせ**…市役所衛生課へ。

成人歯科健康相談

歯科医師が相談に応じます。むし歯や歯槽膿漏、入れ歯など口に関する心配ごとのある人は気軽に相談してください。

▶とき…11月20日(水)午前10時～正午 **▶ところ**…保健センター **▶対象**…40歳以上の人 **▶申し込み**…電話で市役所健康増進課へ。

肺がん検診

肺がんの死亡率は年々増加しています。将来肺がんが、がんによる死亡の1位を占めるものと予想されます。

年に一度は肺がん検診を受け、早期発見し、健康に努めましょう。

▶対象…40歳以上の人(妊婦は除く) **▶料金**…読影のみは200円、問診の結果喀痰検査実施の場合はさらに810円(内容容器代310円)ただし70歳以上と生活保護・住民税非課税世帯は容器代のみ(申し込み時に申し出を) **▶申し込み**…電話で11月20日までに市役所健康増進課へ。

12月

とき	受付時間	ところ
12(金)	14:00～15:00	杏中・杏南隣保館
19(金)		八条隣保館

母親教室

妊婦さん同士で楽しく過ごしませんか。
▶対象…予定日が4・5月で原則として4回受講できる初妊婦45人 **▶申し込み**…往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、出産予定日、「母親教室」希望と書いて11月20日までに市健康増進課へ。多い場合は抽選。

12月 場所は各日とも保健センター

とき	内 容	時間
5(金)	妊娠中のくらしかた	9:30
11(木)	妊娠中の歯の衛生・妊娠中のたべもの	
19(金)	薬にお産をするために	12:00
26(金)	赤ちゃんの育て方・産後のくらしかた	

※当日は母子手帳、筆記用具持参のこと

目の健康相談日

県眼科医会が無料で開きます。
▶とき…11月11日(火)午後2時～3時 **▶ところ**…県医師会メディカルセンター(橿原市) **▶問い合わせ**…県医師会内県眼科医会の花坂さん、池田さん(☎0744-22-8502)へ。

予 防 接 種

次の予防接種を個別方式で行います。接種料金は無料です。

予防接種名	対象の子	
	今月通知する子	以前に通知した子
三種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風)	平成9年7月 生まれの子	平成9年6月30日 以前の生まれで 7歳6か月未満の子
麻しん(はしか)	平成8年10月 生まれの子	平成8年9月30日 以前の生まれで 7歳6か月未満の子
風しん		平成4年4月2日 ～平成8年9月30日 生まれの子

〈接種を受けるには〉
 通知書を持って取り扱い医療機関に行き、接種日を予約し予診票をもらってください。(日曜・祝日と各医療機関の休診日および4月上旬を除く)予約日には、通知書と予診票、母子健康手帳を持って、子どもの健康状態のよくわかる人が同行してください。

通知書がないと受けられませんので、平成9年10月16日以降の転入者や、他の事情で通知書の届かない人は、市役所衛生課へ連絡してください。

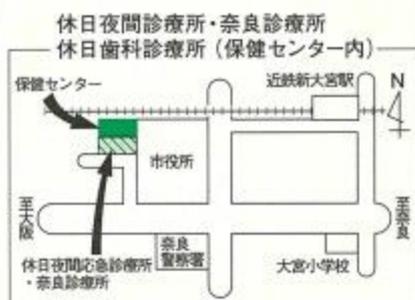
*各予防接種を受ける前に「予防接種と子どもの健康」をよく読んで受けてください。
 「予防接種と子どもの健康」を持っていない人は各予防接種取り扱い医療機関および市役所衛生課でお受け取りください。

〈三種混合について〉
 平成5年1月5日以前に生まれた子で接種が完了していない人は、通知書を発行しますので、母子健康手帳を持って同課へ来ててください。

休日・夜間の急病診療

■休日夜間応急診療所(二条大路南一丁目奈良診療所 ☎34-1228) **▶診療科目**…内科・小児科 **▶診療受付**…休日は毎日・祝日午後零時半～6時半、夜間は毎日午後9時半～翌朝5時半。

■休日歯科応急診療所(二条大路南一丁目保健センター内 ☎34-3144) **▶診療受付**…毎日・祝日午前9時半～午後3時半。





笑顔ふれあう安全なまちづくりのために みんなで作ろう、安全で住みよいまち

奈良市安全で住みよいまちづくりに関する条例

平成9年10月1日施行



交通量の多い交差点や横断歩道で、お年寄りの事故が多発しています。



誘われ「つい」手を出すシンナーや覚醒剤。薬物中毒につながります。



甘い言葉で子どもに誘い掛ける不審な人物。危険が忍び寄ります。

住みよい奈良づくりに向けて

最近の社会情勢の変化に伴い、地域社会の連帯意識が薄れ、地域の防犯機能が低下しています。このような状況のなか、さまざまな犯罪や事故が増加し、市民の不安が増大しています。そこで、市民の安全意識の高揚を図り、犯罪・事故などを未然に防止するため、生活環境を整備し、行政と市民が一体となって安全で住みよいまちを実現しようとして「奈良市安全で住みよいまちづくりに関する条例」を制定しました。

1. 市では、次のことを実施します。

- | | |
|----------------------------------|-------------------------|
| (1) 安全で住みよいまちづくりについての啓発活動 | (3) 環境整備 |
| (2) 市民の自主的な活動の促進 | ○通学路等の危険箇所の点検整備 |
| ○児童・生徒に対する登下校の監視、巡回パトロール及び交通安全対策 | ○有害図書等の排除活動 |
| ○高齢者に対する生活安全対策等 | ○青少年の健全育成を阻害する有害生活環境の整備 |
| | (4) 関係行政機関及び関係団体との連携 |

2. 市民のみなさんには

関係行政機関・関係団体が実施する施策に一体となって安全で住みよいまちの実現を図ってまいります。

3. 生活安全推進協議会を設置します。

編集後記

今年も秋の運動会が小学校で開催され、子どもたちが日ごろ練習を重ねた演技を見せてくれました。特にリレーで低学年から高学年へ必死にバトンが手渡される姿を見て、会場内の人々からガンバレ・ガンバレの声援が贈られました。(M) 秋も深まり、木々の色も鮮やかな季節。日常の喧噪を忘れて、奈良のすばらしい自然美に心を寄せてみませんか。普段より少しやさしい気持ちになれると思います。(I)